

第6学年 国語科

まつさかしりつだいよんしょうがっこう
松阪市立第四小学校



【学習目標】

- 日常生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができるようになる。
- 筋道立てて考える力や豊かに感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げることができるようにする。
- 言葉がもつよさを認識するとともに、進んで読書をし、国語の大切さを自覚して思いや考えを伝え合おうとする。

【学習を進めるにあたって】

使用教材		
教科書	「国語六」	(光村図書)
	「小学書写六年」	(光村図書)
副教材	漢字ドリル	(新学社)
	漢字らくらくノート	(新学社)
	書写ノート	(新学社)
	よむYOMUワークシート	(読売新聞社)

持ち物		
教科書	ノート	漢字ドリル
漢字らくらくノート	国語辞典	漢字辞典
習字道具	筆箱	下敷き タブレット

【学習の約束】

- 前日までに学習内容を読み、疑問に思うことに印をしたり、わからない言葉を調べる等予習をしてみましょう。
- 授業では、板書・気づいたこと等をノートに工夫して書きましょう。
- 積極的に発表して、考えを伝え合いましょう。
- ノートやプリントなどの提出期限を守りましょう。
- 学習の用意をわすれないようにしましょう。
- 次の学習の準備をしてから休みましょう。
- チャイムと同時に、授業を始められるようにしましょう。
- 呼ばれたら、大きな声ではっきりと返事をしましょう。
- 席をはなれる時は、いすを入れましょう。

【^{がくしゅうないよう}学習内容】(☆は^{しよしゃ}書写)

ぜん 前	き 期	こう 後	き 期
○ ^{かえ みち} 帰り道	☆ ^{ようぐ じゅんび ようぐ かたづ か とき しせい} 用具の準備/用具の片付け/書く時の姿勢	○ ^{たの す} みんなて楽しく過ごすために／ ^{つた} 伝えるに ^え くいことを ^{つた} 伝える	☆ ^{しよしゃ} 書写ブック
○ ^き 聞いて、 ^{かんが ふか} 考えを深めよう	☆ ^{ふで も かた かつよう} 筆の持ち方/タブレットを活用しよう	○ ^{ちようじゅう ぎ が よ} 『鳥獣戯画』を読む	1年生 ^{ねんせい よこが か かた} 横書きの書き方
○ ^{わら たの とけい じ かん こころ じ かん} 笑うから楽しい/時計の時間と心の時間	☆ ^{ぶぶん く た かた} 部分の組み立て方①	○ ^{はっけん にほん ぶん か} 発見、日本文化のみりよく	2年生 ^{ねんせい ばんこう ようし つか かた} ばんこう用紙の使い方
○ ^の たのしみは	(^{みつ ぶぶん みずうみ まちかど} 三つの部分)「湖」「街角」	○ ^{ぼく} ぼくのブック・ウーマン	3年生 ^{ねんせい てがみ か かた} 手紙の書き方
○ ^{き き わたし} デジタル機器と私たち	☆ ^{ぶぶん く た かた} 部分の組み立て方②	○ ^{おすす} めパンフレットを作ろう	4年生 ^{ねんせい はがき おもてが} はがきの表書き
○ ^{やまなし} やまなし/イーハトーブの夢	☆ ^{てんかく} 点画のつながりと ^よ 読みやすさ「ひまわり」	○ ^{かんが} 「考える」とは	5年生 ^{ねんせい しんぶん か かた くふう} 新聞の書き方の工夫
	☆ ^{ひつじゅん てんかく ゆうじよう} 筆順と点画のつながり「友情」	○ ^{たいせつ} 大切にしたい言葉	6年生 ^{ねんせい ポスター つく} ポスターを作るときの工夫
	☆ ^{ようし} 用紙にあった文字の ^{も じ おお} 大きさと ^{はいれつ めいげつ} 配列「名月や・・・	○ ^{いま わたし} 今、私は、ぼくは	☆ ^{かきぞ} 書初め「感謝」
	☆ ^{つた} 伝えるって、 ^い どうということ？	○ ^{うみ いの} 海の命	☆ ^{ねんせい} 六年生の ^ま まとめ①②「 ^{たびだ} 旅立ちの朝」
		○ ^{そつぎよう} 卒業するみなさんへ	☆ ^{いま おも} 今の ^か 思いを書き ^{のこ} 残そう

【^{ひようか かんてん ばめん ほうほう}評価の観点および場面・方法】

^{ひようか かんてん} 評価の観点		^{ひようか ばめん ほうほう} 評価の場面・方法	
・ 技 ^ち 能 ^の 識 ^{しき}	^{なら かんじ ただ か} 習った漢字を正しく書く。	ノート ^{かんじ} 漢字らくらくノート ^{かんじ たんげん} 漢字ドリル 単元テスト	
	^{ことば} 言葉のきまりがわかる。	^{じゅぎよう ようす はつげん はつびよう} 授業の様子 発言・発表 ノート ^{たんげん} スピーチ 単元テスト	
	^{も じ ていねい か} 文字を丁寧に書く。	^{しよしゃ さくひん もうひつ こうひつ} 書写の作品(毛筆・硬筆) ノート ^{かんじ} 漢字ドリル ^{かんじ} 漢字らくらくノート	
思 ^し 考 ^{こう} ・ 判 ^{はん} 断 ^{だん} ・ 表 ^{ひょう} 現 ^{げん}	^{ないよう せいかく よ と} 内容を正確に読み取る。	^{じゅぎよう ようす はつげん はつびよう} 授業の様子 発言・発表 ノート ^{よむよむ たんげん} よむよむ 単元テスト ^{かえ} ふり返り	
	^{おも かんが つた おんどく} 思いや考えが伝わるように音読する。	^{おんどく おんどく} 音読 音読テスト	
	^{すじみち} 筋道をはっきりさせて ^{はな} 話す。	^{じゅぎよう ようす はつげん はつびよう} 授業の様子 発言・発表 ^{スピーチ} スピーチ	
	^{はな て い と かんが き} 話し手の意図を考えながら聞く。	^{じゅぎよう ようす たんげん き} 授業の様子 単元テスト(聞くテスト) ^{かえ} ふり返り	
	^{じ ぶん おも かんが ゆた ひようげん} 自分の思いや考えを豊かに表現する。	^{じゅぎよう ようす はつげん はつびよう さくぶん} 授業の様子 発言・発表 作文 ノート ^{かえ} ふり返り	
^お 態 ^{たい} 度 ^ど と 習 ^{しゅ} く ^{たい} 主 ^し 体 ^{たい} 的 ^{てき} に ^に 組 ^ぐ く ^く 組 ^ぐ く ^く 学 ^が が	^{しゅたいてき こくご がくしゅう と} 主体的に国語の学習に取り組む。	^{じゅぎよう ようす はつげん はつびよう さくぶん} 授業の様子 発言・発表 スピーチ 作文 ^{よむよむ} よむよむ ノート ^{かえ} ふり返り	